

学校（幼稚園）情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校（幼稚園）へ！ホットな情報を紹介します。

発信 令和 8年 5月 25日

学校（園）名	宇部市立桃山中学校		
校長（園長）名	校長 糸本 康浩	担当者	教 頭 木村 彰宏 キャリア教育担当 橋森 あかり
所在地	山口県宇部市大字小串 671 番地		
連絡先等	TEL	0836-21-9141	FAX 0836-21-9142
	学校ウェブサイトURL ※開催の中止や延期、場所の変更等をお知らせします。 https://www.ube-ygc.ed.jp/myj/		

件 名	<p>ロールプレイで学ぶ宇部方式～先人たちから学ぶ課題解決方法～ 世界一の大気汚染をどう克服し、なぜ公害病が起きなかったのか学ぼう SDGsの目標 ⑩住み続けられるまちづくりを ⑫つくる責任つかう責任</p>
内 容	<p>桃山中学校では、「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて自ら学び続ける生徒の育成」の学校教育目標のもと、地域とともにある学校を掲げ、特色のある教育活動に励んでいます。</p> <p>※この学習活動は、今年度県指定の「あこがれの連鎖で紡ぐキャリア教育推進事業」宇部工業高校と連携した探究学習とキャリア教育を行う桃山キャリア教育（モモキャリ）の一環です。</p> <p>1949年当時、宇部市はばいじん量世界一だったのに、公害病認定者がいない。それは、「宇部方式」という「産官学民」の協力のもと、早期に対策委員会を立ち上げ、公害対策を始めたためである。</p> <p>生徒たちは、当時の時代背景を理解し、企業・市役所・大学・市民の4役のうちの1つの役になりきって、4人組でロールプレイを行う。</p> <p>「宇部方式」とは何か、どのように当時の宇部の人々が青い空を取り戻したかを学習することで、社会課題解決のためにはどういった視点が重要か学ぶ。そして、先人たちが取り戻した空を守るために、今自分たちが何ができるかを考える。</p> <p><探究学習のヒントを学習></p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決のためには、多くの人の協力が必要である。（コミュニケーションが大切） ・他の地域の事例を参考にして、問題を解決できる。（先進事例から学ぶ） ・視点を換え、技術を発展させると解決できる。（多角的視点で物事を見る） <p>→課題解決のためのイノベーションの重要性を理解する。</p>
日 時	令和8年6月8日（月）10：40～11：30（2-3）、11：40～12：30（2-1）
場 所	宇部市立桃山中学校 2年生各教室
参加者	講師：宇部市役所 環境政策課 福田淳子様 2年生 100名、他教職員
その他 （参考事項）	<p>※日時・内容等の変更があることがありますので、学校ウェブサイトをご確認ください。</p> <p>※天候等の理由で開催日時を変更することがあるので、取材されるときは事前に学校へ連絡してください。</p>

